

下地処理適応表

【記号の見方】 ○適用可 ×適用不可 △条件により適用

Dシリーズ 適用下地	ダブルテックス NEO	Dフン・ カチオン	Dカチオン (薄塗り, 厚塗り)	ダイラックス NEO	D・ラテックス	D・40N	D・ライト AG
アスコン	△	△	△	△	△	×	×
モルタル	○	○	○	○	○	○	○
コンクリート	○	○	○	○	○	○	○
レンガ	○	○	○	○	○	○	○
ALC	○	○	○	○	○	○	○
PC	○	○	○	○	○	○	○
スレート	○	○	○	○	△	×	×
大理石	×	×	×	×	×	×	×
花崗岩	○	○	○	○	○	×	×
鉄	○	×	×	×	×	×	×
アルミ	×	×	×	×	×	×	×
ステンレス	△	×	×	×	×	×	×
銅	×	×	×	×	×	×	×
鉛	×	×	×	×	×	×	×
エポキシ	○	×	×	×	×	×	×
ウレタン	○	×	×	×	×	×	×
ポリエステル	△	×	×	×	×	×	×
アクリルゴム	○	×	×	×	×	×	×
塩ビ	×	×	×	×	×	×	×
ブチルゴム	×	×	×	×	×	×	×
加硫ゴム	×	×	×	×	×	×	×
フッ素	×	×	×	×	×	×	×
陶器タイル	○	○	×	×	△	×	×
磁器タイル	○	×	×	×	×	×	×
サイディングボード	○	○	×	△	△	×	×
珪カル板	○	×	×	×	△	×	×
アスファルト	○	×	×	×	×	×	×
ガラス	○	×	×	×	×	×	×

※下地素材の状況により接着強度が変わる場合があります。

【参考】下地調整材／欠損補修・断面修復材 調合表

類型	製品名	(仕様)	調合					備考
			主材 (kg)	混和液 (kg)	セメント (kg)	珪砂(号数) (kg)	水 (ℓ)	
下地調整系	ダブルテックスNEO		14	硬化液A:5.0 硬化液B:1.0	-	-	0~0.8	
	Dフン・カチオン	コテ塗り	20	-	-	-	5.0~6.0	
		ローラー塗り	20	-	-	-	8.0~9.0	
	Dカチオン(薄塗り)		25	4.0	-	-	6.0~8.0	混和液: 5個入/箱
	Dカチオン(厚塗り)		25	2.0	-	-	2.5~3.5	混和液: 10個入/箱
	ダイラックスNEO	薄塗り	20	2.3	-	-	4.5~5.5	
		厚塗り	20	2.3	-	20(6号)	6.0~8.0	
	D・ラテックス	ノロ引き	-	10	25	-	15~20	
		ペースト	-	10	25	25(7号)	12~16	
		パテ	-	10	25	25(7号)	1.0~1.5	
		コテ塗り 1~5mm	-	8	25	50(6号)	4.5~5.5	
		コテ塗り 5~10mm	-	6	25	75(6号)	8.8~10	
断面欠損補修系	D・40N		20	-	-	-	4.0~6.0	
	D・ライトAG		10	2	-	-	2.5~4.0	

免責事項：シーカ製品の施工および使用に関する推奨その他の情報は、当社の現時点での知識および経験に従ったものであり、通常の条件下で当社の推奨に従い適切に保管・処理・施工されることを前提としております。実際には、材料・接着面・現場の条件がそれぞれ異なるため、ここに記載されている情報、書面による推奨その他のアドバイスは、商品性や特定目的への適合性について保証するものではありません。また法的関係に基づく責任を生じさせるものではありません。ユーザーは、シーカ製品がユーザーの意図する施工方法および目的に適しているかどうかを、必ず事前に確認してください。特に、施工、施工管理及び施工に関する報告書の作成はユーザーの責任において行うものであることにご留意ください。当社は、第三者の財産権を尊重し、製品の特性を変更する権利を有します。すべての注文は、当社の最新の販売・納品条件に従って受注します。ユーザーは常に、使用する製品の製品のプラダクトデータシート及び実施する施工方法についての施工要領の最新版をご参照ください。プラダクトデータシート及び実施する施工方法についての施工要領の最新版は、ご請求いただければ当社がご提供いたします。

2023年4月1日よりシーカグループの株式会社ダイフレックスは日本シーカ株式会社に統合され、新たにシーカ・ジャパン株式会社としてスタートいたしました。

製品・工法に関するお問い合わせはホームページのブランドサイト <https://www.dyflex.co.jp/bousui/>にてご確認のうえ各地域のオフィスまでお願い申し上げます。

2023年6月版
(23.6月現在) 24.05.1,000 SJ

セメント系製品

Dシリーズ



セメント系製品ブランド



あらゆる状況に対応できる下地処理材で、防水工事をフル・サポート!

新築・改修工事における既存下地の状況は様々。防水工事を行う上では高い接着性が求められます。無機化学技術の粋を集めた『Dシリーズ』で、下地の劣化状態や材質、凹凸度合いによって最適な下地処理材をお選びいただけます。

下地調整材／欠損補修・断面修復材 製品情報一覧表

下地調整系	製品名	(仕様)	系統	用途・適用下地	荷姿	塗厚 (mm)	材料積算比重	標準施工面積 (WET) (/荷姿)	備考		
下地調整系	ダブルテックスNEO		エポキシ系	改修下地の補修・下地調整	20kg/缶	0.5~1.0	1.92	0.5mm:約20㎡ 1.0mm:約10㎡	JIS A 6916 C-1 同等品		
	Dワン・カチオン	コテ塗り	アクリル系	改修下地の下地調整	20kg/袋	0.5~2.0	1.52	0.5mm:約26㎡ 2.0mm:約6㎡	JIS A 6916 C-1 同等品		
		ローラー塗り						0.5mm:約31㎡ 2.0mm:約7㎡			
	Dカチオン(薄塗り)		アクリル系	改修下地の下地調整	29kg/セット	0.5~1.0	1.45	0.5mm:約40㎡ 1.0mm:約20㎡	-		
	Dカチオン(厚塗り)		アクリル系	欠損・豆板、不陸補修	27kg/セット	1.0~3.0	1.80	1.0mm:約15㎡ 3.0mm:約5㎡	-		
	ダイラックスNEO	薄塗り	EVA系	下地調整	22.3kg/セット	1.0~3.0	1.50	1.0mm:約14㎡ 3.0mm:約4㎡	JIS A 6916 C-2 同等品		
		厚塗り						3.0~10		0.78	3.0mm:約10㎡ 10mm:約2㎡
	D・ラテックス	ノロ引き	アクリル系	下地調整	18kg/缶	0.5~1.0	0.29	0.5mm:約124㎡ 1.0mm:約62㎡	-		
		ペースト						0.5~1.0		0.25	0.5mm:約144㎡ 1.0mm:約72㎡
		ハテ		欠損・豆板、不陸補修		1.0~3.0	0.31	1.0mm:約58㎡ 3.0mm:約19㎡	珪砂7号使用		
コテ塗り 1~5mm		1.0~5.0						0.18		1.0mm:約100㎡ 5.0mm:約20㎡	珪砂6号使用
コテ塗り 5~10mm		5.0~10						0.08		5.0mm:約45㎡ 10mm:約22㎡	珪砂6号使用
断面修復系	D・40N	アクリルベオバ系	断面修復・欠損補修	20kg/袋	3.0~40 (1回20mmまで)	1.55	3.0mm:約4㎡	-			
	D・ライトAG	アクリル系	大きな断面修復・欠損補修	12kg/缶	5.0~60 (1回20mmまで)	0.97	5.0mm:約2㎡	-			

※記載の数値は自社での測定値であり、保証値ではありません。 ※現場で調合するセメント及び珪砂の種類によって値が異なる場合があります。
 ※表中の材料積算比重測定時に用いた水の添加量は調査表に記載する範囲の中央値を採用しています。 ※標準施工面積(1荷姿当たりの施工可能面積)は荷姿+塗厚+材料積算比重にて計算しています。
 ※材料積算比重とは、1㎡あたりに必要な材料のみの重量です。(材料密度ではありません。)

■下地調整系

エポキシ系ポリマーセメント ダブルテックスNEO



最も高い下地接着力と仮防水※性能！ 防食にも使えるエポキシ系ポリマーセメント

- エポキシ系だから最も高い接着力を保持し、多くの下地に対応できます。
- 鉄部の防錆処理にも使用でき、鉄部と取り合う防水面の下地処理にも使えます。
- 優れた吸水防止効果で、仮防水材※としても使用可能です。

標準使用工具	塗厚	調合方法	入目・荷姿
ローラー、刷毛、左官ゴテ	ノロビキ 0.5~1.0mm	硬化液A 5.0kg+硬化液B 1.0kg+ 主材14kg+水0~0.8% 調合した材料は1時間以内で使用してください。	20kg/缶 主材14kg (A液5kg, B液1kg)

※仮防水材のため、完全な防水材ではありません。激しい降雨・降雪が予想されたり、下地の影響により仮防水層にひび割れが発生することで、仮防水性能の維持が困難になる場合があります。

1材型カチオンフィラー(コテ・ローラー兼用)

Dワン・カチオン



袋ひとつでカンタン施工！ 使い勝手の良い強接着型カチオンフィラー

- セメント系粉体とカチオン系粉末樹脂を予め適量混合した1材型で、各種の下地に対して安定した接着力を発揮します。
- 現場で使いやすい1材型。ノロビキから2.0mm程度まで対応可能です。

標準使用工具	塗厚	調合方法	入目・荷姿
刷毛、左官ゴテ	ノロビキ 0.5~2.0mm	コテ塗り 主材20kg+水5~6% 刷毛・ローラー塗り 主材20kg+水8~9% 調合した材料は1時間以内で使用してください。	20kg

汎用カチオンフィラー(薄塗り・厚塗り)

Dカチオン

※写真は薄塗り用です。



とても使いやすい汎用型のカチオンフィラー

- 【薄塗り用】
- 一般的に接着が懸念される下地に対してモルタル・ポリマーセメント等を上塗りする際の中間接着用として使用します。
 - その他の改修工事において不陸調整などの厚塗りを必要としない薄塗り用下地調整材として使用します。

標準使用工具	塗厚	調合方法	入目・荷姿
ローラー、刷毛、左官ゴテ	ノロビキ 0.5~1.0mm	主材25kg+混和液4.0kg+水6~8% 調合した材料は1時間以内で使用してください。	29kg/set 主材25kg 混和液4kg(5個入/箱)

- 【厚塗り用】
- コテ塗り用下地調整材です。
 - その他の改修工事において不陸調整を必要とする下地に適応します。
 - 屋上防水、外壁、床(塗り床、張り物下地等)防食ライニング下地などのあらゆる改修工事の下地にお使いいただけます。

標準使用工具	塗厚	調合方法	入目・荷姿
左官ゴテ	1.0~3.0mm	主材25kg+混和液2.0kg+水2.5~3.5% 調合した材料は1時間以内で使用してください。	27kg/set 主材25kg 混和液2kg(10個入/箱)

EVA系ポリマーセメント ダイラックスNEO 荒れた下地を修復する 金ゴテ施工専用の下地処理材



- 劣化したコンクリート・モルタル用で、コストパフォーマンスに優れた汎用型ポリマーセメントです。
- 樹脂分が少なく、耐溶剤性に優れた材料です。
- 金ゴテ施工専用の下地調整材です。

標準使用工具	塗厚	調合方法	入目・荷姿
左官ゴテ	1.0~3.0mm 珪砂6号により 3.0~10mm	粉体20kg+混和液2.3kg+薄塗の場合 水4.5~5.5%、厚塗の場合6.0~8.0% 調合した材料は1時間以内で使用してください。	22.3kg/set 粉体20kg 混和液2.3kg

アクリル系 D・ラテックス 経済性の高いセメントモルタル混和用の アクリル系エマルジョン(セメント・珪砂は別途)



- コンクリート、モルタルの防水下地に対する下地調整ポリマーセメントモルタルの現場配合用材料です。
- 現場にて、珪砂、セメント、水を配合して使用します。

標準使用工具	塗厚	調合方法	入目・荷姿
左官ゴテ、左官刷毛	1.0~10mm (セメント、珪砂 現場配合にて使用)	下表による。 調合した材料は1時間以内で使用してください。	18kg/缶

厚み別調合方法	セメント	D・ラテックス	清水	珪砂
ノロ仕様	25kg	10kg	15~20%	-
ペースト(ハテ)仕様	25kg	10kg	12~16%(1~1.5%)	25kg(7号)
コテ塗り仕様(1~5mm)	25kg	8kg	4.5~5.5%	50kg(6号)
コテ塗り仕様(5~10mm)	25kg	6kg	8.8~10%	75kg(6号)

■欠損補修・断面修復系

1材型アクリルベオバ系共重合体 D・40N 1材型で1回で20mmまでの塗付が可能な 使いやすい断面欠損修復材



- 厚付けしても面精度が良く、直接防水層の仕上げ層が施工可能です。
- 吹付け施工が可能です。(但し、下塗り用にDワン・カチオンを使用ください)

標準使用工具	塗厚	調合方法	入目・荷姿
左官ゴテ、金ベラ、ゴムゴテ、ゴムベラ	1.0~40mmまで 1回20mmまで	D・40N 20kg+水4.0~6.0% 調合した材料は夏期0.5時間、冬期1.0時間 以内で使用してください。	20kg/袋

軽量骨材入りアクリル系ポリマーセメント D・ライトAG パラペット・アゴ下廻りの 10mm以上の欠損・断面修復に最適!



- 発泡スチレンビーズを混入させているため、普通(1:3)モルタルより硬化物密度が低く軽量です。
- 下塗りとして仕上げの平滑処理にDワン・カチオンを使用ください。

標準使用工具	塗厚	調合方法	入目・荷姿
左官ゴテ、金ベラ、ゴムゴテ、ゴムベラ	5.0~60mmまで 1回20mmまで	主材10kg+混和液2kg+水2.5~4.0% 混練後、夏期0.5時間、冬期1時間以内で使用 してください。	12kg/缶 (主材10kg/ポリ袋 混和液2kg/ポリ袋)